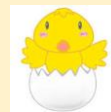




新しい仲間が誕生しました



感染管理認定看護師



岩本さゆみさん
(救命初療室)

2人目の感染管理認定看護師となり、救命初療室で勤務しながら兼任として活動します。主に急性期での感染管理活動を行っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

皮膚・排泄ケア認定看護師



中島由香里さん
(6階西)

看護師9年目になります。外科病棟で勤務し、ストーマや創傷ケアに興味をもち認定看護師を目指しました。患者様・ご家族が安心して生活できるためのケアが提供できるようにしたいと思います。

<平成26年度地域連携勉強会>

6月12日に行われた「第1回緩和ケア:緩和ケア概論」の参加者は院内27名、院外37名の計64名でした。アンケートでは「緩和介入の患者にどのように関わっていけばよいか理解できた」などの評価を頂き、関心の高さを知りました。

7月11日に行われた「第2回緩和ケア:基本的コミュニケーション技術」の参加者は院内16名、院外26名の計42名で、がん性疼痛看護荒山認定看護師による講義の後、グループでのロールプレイングを実施しました。

次回は8月8日「苦痛症状の理解と痛みのマネージメント」のテーマで実施予定です。皆様のご参加をお待ちしています。



7月7日長期研修報告会の参加者は65名でした!

認定看護師 研究室のご紹介



ここで認定の仕事をしています

新センター
2階にあります



「平成26年度診療報酬改定で、がん患者指導料が新設されました!」

がんと診断された患者に継続して治療を行う者に対して、医師又は看護師が心理的不安を軽減するための面接を行った場合200点(新)が算定できます。患者・家族が不安を感じていて、時々身体面や行動面に不安の兆候がある場合には、入院・外来を問わず、まずは「相談」をお願いします。

外来治療センター

がん化学療法認定看護師
川崎由紀子(PHS3323)